

まちづくりの4つの視点に関する主な事業

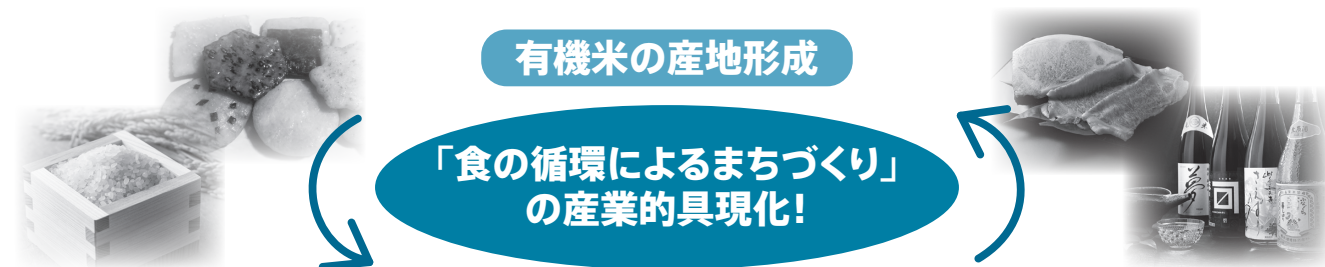
市では、「住みよいまち日本一 健康田園文化都市・しばた」を将来都市像に掲げています。この実現に向けて、「健康長寿」「少子化対策」「産業振興」「教育の充実」の4つの視点を基に取組を進めていきます。



Pick up

【産業振興】オーガニックSHIBATAプロジェクト

コロナ禍による外食不振・米価下落から立ち直るため、有機JAS認証による米の生産体制を確立し、「オーガニック」をキーワードにブランドストーリーを構築します。



付加価値の高い特産品・加工品づくり

海外販路拡大策による輸出の促進

【新規】有機農業産地づくり推進事業 400万円

地域おこし協力隊などの新たな担い手によるオーガニックの推進と有機米の産地づくりを進めます

【新規】地域農産物等ブランド化推進・輸出促進事業 1200万円

新発田牛の輸出拡大プロモーション、越後姫の国内外PR、海外トップセールスなどを行います

【新規】SHIBATAブランディング推進事業 1000万円

時代のニーズにあった「選ばれる商品」の開発・研究・販路拡大・人材育成への支援や物産イベントを開催します

Pick up

【少子化対策】2歳児保育・児童クラブ利用料無料化

少子化対策の1丁目1番地は保育の無料化です。2歳児保育無料化は、県内他市に先駆けて取り組み、併せて放課後児童クラブの利用料も全学年一斉に無料化します。

【新規】2歳児保育無料化 (市実質負担額 約8200万円)

2歳児の保育無料化対象施設

保育園、認定こども園、児童発達支援センター(ひまわり学園)、認可外保育施設、一時預かり、病児・病後児保育、ファミリー・サポート・センター

年齢 (4月1日時点)	非課税 世帯	課税世帯	
		第3子以降	第1子・2子
0歳児	国無償化	市無料化	保護者負担
1歳児			保護者負担
2歳児			市無料化 (令和4年度～)※
3歳～5歳児	国無償化		

※給食費相当分は保護者負担

【拡充】児童クラブ運営事業 1億2758万円

※うち【新規】利用料の無料化(影響額 約2900万円)

令和4年度

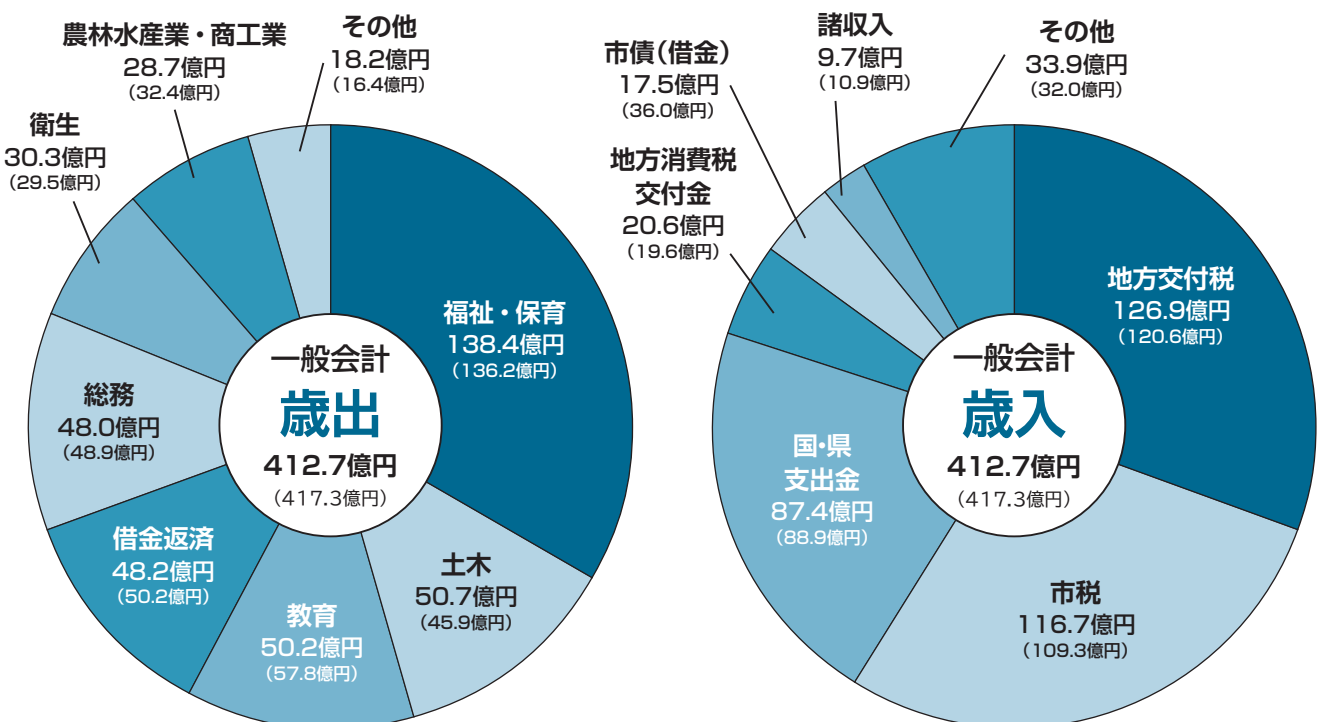
新発田市の予算

【問合せ先】財務課財務係(☎28-9610)

令和4年度の一般会計予算は、前年度比4億6千万円(▲1.1%)の減額となりましたが、国の第1号補正の前倒し分を含めると、実質総額は、446億5千万円、前年度比4億7千万円(1.1%)増額の積極型予算となります。

健全財政を維持しながら、4つの視点に基づく取組を更に推し進め、ポストコロナという新しい時代に向けて、新たな歴史を刻むための予算としました。

◆ 一般会計 412億7千万円(前年度比▲1.1%)
実質総額 446億5千万円(前年度比1.1%)



※()内の数字は前年度の予算額です。

◆ 特別会計 200億7201万円

会計の名称	予算額	前年度比
土地取得事業	1万円	△ 7.1%
国民健康保険事業	83億9300万円	△ 4.0%
介護保険事業	102億600万円	0.7%
後期高齢者医療	11億4200万円	3.1%

会計の名称	予算額	前年度比
宅地造成事業	2113万円	△ 23.5%
食品工業団地造成事業	1億270万円	△ 0.1%
コミュニティバス事業	1億9930万円	25.0%
藤塚浜財産区	787万円	△ 96.4%

◆ 企業会計 125億1668万円

会計の名称	予算額	前年度比
下水道事業会計	86億1363万円	5.7%
水道事業会計	39億305万円	△ 2.4%

4

教育の充実

これからの新発田を担う人材を育成するために、教育を更に充実させます。

【継続】しばたの心継承プロジェクト事業 2032万円

子どもたちの「しばたへの愛着や誇り」を育み、どこにいてもふるさとを思い続け、活躍する人材の育成を図ります

【継続】食とみどりの新発田っ子プラン推進事業(小・中学校) 960万円

食のサイクルに基づく食育指導・給食残さの再資源(堆肥)化などにより、生きる力や「もったいない」意識の醸成を図ります

【継続】学校給食地産地消導入事業 818万円

学校給食に地場産米・野菜を使用し、新鮮でおいしい学校給食の提供と子どもたちの食育推進を実現します

【拡充】小・中学校コンピュータ教育推進事業 1億7877万円

※うち【新規】校務支援システムの導入 601万円

コンピュータ、ネットワーク設備などの調達・保守・管理などを行い、コンピュータ教育を推進します



その他の事業

脱炭素やSDGsなど、社会の変化に対応した持続可能なまちづくりを進めます。

【拡充】脱炭素社会推進事業 2324万円

※うち【新規】実行計画策定に向けた調査など 2003万円

太陽光発電システム設置補助や実行計画策定に向けた再生可能エネルギー導入目標を策定します

【拡充】公用車管理運営事業 2966万円

環境負荷の低減を図るため、新たに電気自動車を導入し、充電設備を整備します

【拡充】コミュニティバス運行事業 1億9775万円

※うち【新規】市街地循環バス更新、運行地区拡大の準備 5382万円

コミュニティバスの運行維持と交通弱者の移動手段確保のため、早期に整備します



【新規】自然災害防止事業 2143万円

駅東地区の豪雨災害対策として、豊町1号公園の地下に調整池を築造するための基本設計などを行います

【拡充】防災基盤整備事業 1億660万円

※うち【新規】排水ポンプ車購入 6118万円

消防防災施設整備による消防防災力の強化、機動力の高い排水ポンプ車などの購入を行います

※写真はイメージです

1

健康長寿

「健康長寿のまち しばた」を目指し、誰もがより生き生きと暮らしていくことができる取組を進めます。

【新規】軽・中等度難聴者補聴器購入費助成事業 100万円

「身体障害者手帳」の交付対象にならない、18歳以上の軽・中等度難聴者へ補聴器購入費を助成します

【新規】社会参加応援事業 311万円

生きがいづくりの一環として、高齢者向けのeスポーツ体験会や市内の高等学校と連携した農業体験を実施します

【拡充】市民のきずなを深めいのちを守る事業 133万円

相談事業・人材育成研修の充実・自殺対策会議の運営など、官民一体の自殺防止のための普及啓発・予防対策を実施します



2

少子化対策

「子育てするならやっぱり新発田」の旗印のもと、子育て世代に選ばれるまちづくりを進めます。

【継続】病児・病後児保育事業 1325万円

子育てと就労の両立を支援するため、「キッズケアルームとようら」に移転し、病児・病後児の一時預かりを委託実施します

【拡充】母子保健活動事業 681万円

妊娠から就学前まで、かかりつけ保健師が育児教室や相談会、訪問などで継続的に支援し、産後ケア事業の宿泊型を拡充するとともに、通所型・訪問型を新設します

【新規】(仮称)こども運動広場整備事業 1億6338万円

旧西園幼稚園の遊戯室を改修し、「(仮称)こども運動広場」新設に向けた改修工事・開館準備などを進めます



3

産業振興

ポストコロナを見据え、各種産業がそれぞれの特徴を活かし、新たな視点のもと、連携した取組を進めます。

【継続】蔵春閣移築関連事業 505万円

一般公開に向けた準備などを行います(2月補正予算へ前倒し 附帯施設等整備 2億1181万円)

【拡充】道の駅加治川管理運営事業 827万円

道の駅加治川のリニューアルオープンや指定管理者制度による施設の管理運営などを行います

【拡充】コワーキングスペース等設置事業

旧天王小学校をオフィスに転用するための改修を実施します(2月補正へ前倒し 6486万円)

